

別記様式(第5条関係)

令和 6年 4月 2日

南国市議会議長

岩松 永治 様

議員名 溝淵 正晃

令和 5年度政務活動費の収支報告について

南国市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙のとおり

令和 5年度政務活動費に係る収支報告書を提出します。

令和 5 年度政務活動費収支報告書

議員名 溝渕 正晃

1 収 入

政務活動費 40,000 円

2 支 出

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	3,013	行政視察費
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	6,600	書籍購入費
合 計	9,613	

3 残 額 30,387 円

(注) ・備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

・旅費の額は、南国市議会議員の議員報酬等に関する条例（平成20年南国市条例第21号）の規定に準じ算定する。

※項目…	1. 調查研究費	2. 研修費	3. 広報費	4. 広聴費	5. 要請・陳情活動費
	6. 会議費	7. 資料作成費	8. 資料購入費		

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 溝渕 正晃

整理 番号	1	項目	①. 調査研究費 2. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費	
年 月 日	令和 6 年 2 月 7 日 (水)			
相手方・ 調査先等	行政視察「高松型地域共生社会構築事業について」			
場 所	高松市役所 (香川県 高松市)			
活動内容 等 (目 的、 内容、結 果、所感 等を記 入)	・ 行程 2/7 南国市→高松市役所→南国市 ・ 面談者：高松市 保健福祉局 健康福祉総務課 地域共生社会推進室 室長補佐 入野谷 直樹 ・ 研修内容等 はじめに高松市の課題と包括的な支援体制づくりの説明を受け、高松型地域共生社会構築事業についての説明があった。「つながる福祉相談窓口」や「まるごと福祉相談員」が、住民の支えあいネットワークや他機関協働のネットワークと連携し、取り残される人がないようにしている。また、「まるごと福祉相談員」は15人でやっているということであった。次に事業の取組状況について説明を受け、住民主体の支えあいのサービスである参加支援事業やつながる福祉相談窓口・暮らしのどんな困りごとにも対応できる仕組みづくりである「まるごと福祉会議」などの説明を受けた。 所感：困りごとがあってもなかなか相談しにくいものだが、日ごろから声掛けをしてもらっている人であれば相談しやすいし、横の連携もできており大変すばらしい取り組みであると感じた。南国市でも取り組めることについては前向きに取り組んでほしい。			
活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)
	南国市～高松西	高速代 (往復)	3,010 円 (往路) ÷ 6	501 円
			(山中 505, 他 501)	
			3,010 円 (復路) ÷ 6	501 円
			(山中 505, 他 501)	
	宿泊費			
	日 当			
	その他			
	駐車場代	300 円 ÷ 6 名		50 円
	レンタカー代	11,770 円 ÷ 6 名 (山中 1,965、他 1,961)		1,961 円
	合 計			3,013 円
備 考				

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。